

下水道管はどこにつながっているのだろう？

汚水ますや雨水ますを通ったあと、下水は、道路の下にある下水道管に集まり、水再生センターまで流れていきます。水再生センターに近くなると、たくさんの下水が集まり、下水道管が大きくな
下水道管は下の図のように、街の下にあみの目のように張りめぐらされています。

下水道はどのように管理しているの？



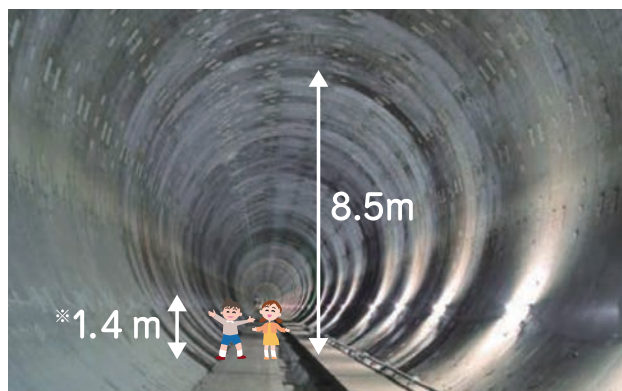
生センターまで流れて
っていきます。



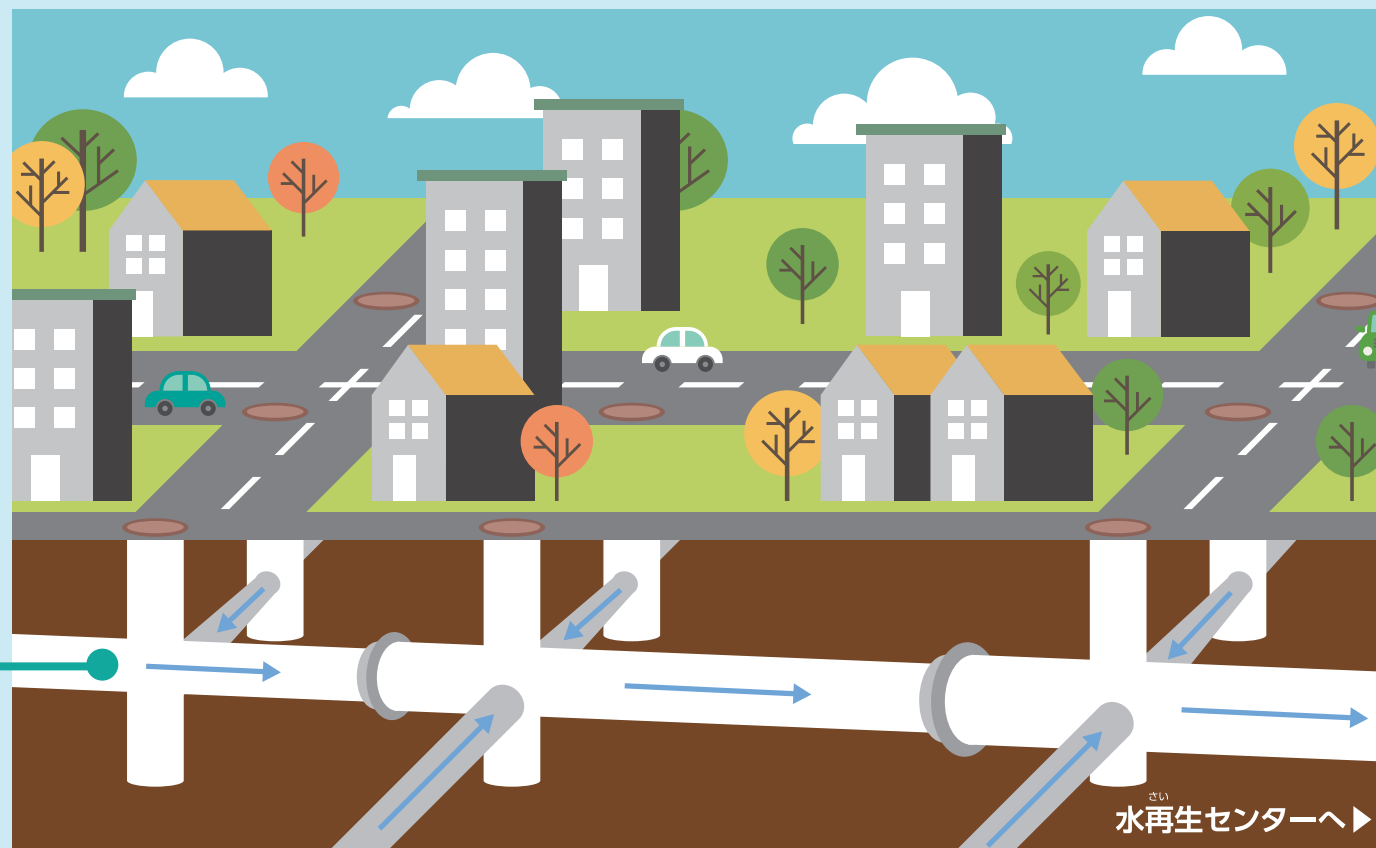
水再生センターに流れて
いった下水はどうやって
きれいになるのだろう？



下水道管の中には、
小学4年生が縦に6人分
すっぽり入る大きさのものもあります。



中野区から杉並区まで通っている和田弥生幹線
※10歳の平均身長(令和6年度学校保健統計調査から)



下水道管を守る

▶下水道管の中にどろ
やゴミがたまると、下水
の流れが悪くなったりあ
ふれたりする原因となり
ます。また、下水が流れ
ないと悪しゅうの原因に
もなります。下水が水再
生センターまで流れる
ように、点検やそうじを
しています。



▼下水道管に油を流すと、油が冷えて固まり、つまりや
悪しゅうの原因となります。また、大雨が降った時、固まっ
た油が下水道からはがれてオイルボールとなり、川や
海に流れて水かん境をよごしてしまうことがあります。



下水道管をつくる

下水道管は、道路をほって管をうめたり、地下に
トンネルをほって中で管を組み立てたりしてつく
ります。また、古くなった下水道管をつくり直す工
事もしています。



大きな機械で、地面の中
を、モグラのようにほって
いきます。

コンクリートのブロックを
機械で組み立てて、下水道
管の形にしていきます。



下水道局の浅香さんのお話

下水道管がこわれたりつまったりしないように、マンホールの中に入って、調
査や清そうを行なっています。直径80cm以上の大きな管は人が入って点検し、
小さな管は専用のカメラを管の中に入れてパソコンで確認しています。下水道
局で働いている人たちは、下水道を大切に守っています。今から140年前の明
治時代に作られたレンガの下水道管が今でも使われているところがあります。
みなさんも油やごみを下水道に流さないようにして、大切にしてください。

140年前に作られた
下水道管

